

つながる多文化コミュニティ プロジェクト2025

仙台白百合女子大学 人間学部心理福祉学科 高田ゼミ

活動目的

- ・地域住民コミュニティと在住外国人を繋ぐことによって、地域の活性化を図りながら、在住外国の孤立や不安を軽減する。
- ・料理を通じた交流会を実施し、参加者が互いの文化の違いを価値観を理解し合うきっかけを提供する。

活動実績

料理交流会

在住外国人と地域住民、学生が集い日本料理を作りながら交流を深める。それぞれの生活の困難について聞き取ることを通して深いやりとりを行う。

学生フォーリナーサポート

Facebook、Instagramを活用し泉区の在住外国人を中心に相談窓口を開設、オンライン上で気軽に生活のことを相談できる場の提供。

泉区フォーリナーマップ

在住外国人の状況や問題を把握の聞き取り調査。
泉区の在住外国人特化した生活に役立つパンフレットの内容の検討。

活動成果・効果

・料理交流会では、在住外国人14名、地域住民3名が参加

在住外国人と地域住民・学生が直接顔を合わせて交流することで、信頼関係を築く第一歩とすることができた。

また、参加者同士の交流が深まり、外国人同士のつながりが生まれるなど、孤立防止につながる様子が見られた。参加者から「また参加したい」、「楽しかった」という声を多数。

・参加者募集における課題の把握

在住外国人および地域住民それぞれへの情報発信やアクセスの難しさと課題が明らかとなった。これにより、在住外国人が参加する既存のイベントへの参加を通じた告知の機会の活用や、地域住民に対する早期かつ計画的なアプローチの重要性を認識し、今後の周知方法の検討につながった。

・継続的につながる体制の構築

学生フォーリナーサポートを告知することにより、交流会に参加できない際にも、在住外国人とつながれる仕組みを整え、在住外国人の孤立感軽減につながる基盤を築くことができた。

今後の活動目標・展開

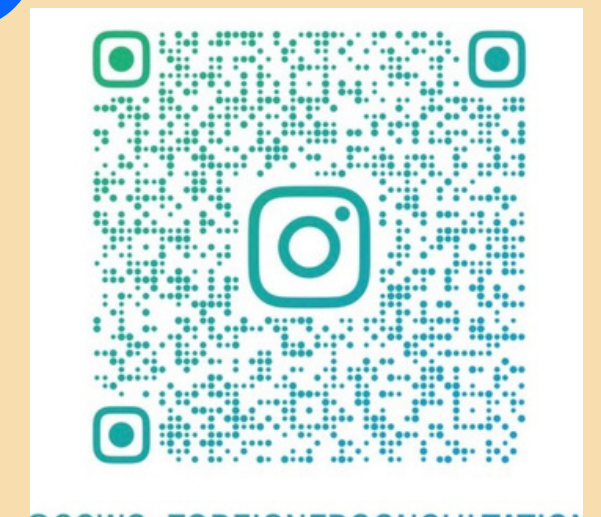
- ・今回の料理交流会を通して築いた在住外国人とのつながりを、一過性のものにせず、継続的な関係へと発展させていくことを目標とする
 - ・フォーリナーサポートによる相談対応を継続し、在住外国人が安心して声を上げられる環境づくりを進めていく
 - ・泉区フォーリナーマップを作成・配布し、行政窓口や医療機関、生活に役立つ情報を分かりやすく整理することで、泉区の在住外国人が必要な支援につながりやすい環境を整える
- これらの活動を通して、在住外国人と地域住民が相互に理解し合い、共に暮らす地域づくりを目指していく



フォーリナー窓口



FACEBOOK



INSTAGRAM

